

I 9月補正予算案の主な施策

1 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 医療提供体制の整備

- 入院患者受入れのための空床確保、臨時医療施設の運営、自宅療養者の支援、入院医療費の公費負担、検査・搬送体制の確保などについては、7月以降の感染者数の急増等も踏まえ再積算した上で、12月末までの所要額を計上します。
※ 令和5年1月以降の経費については、今後の状況を見定めながら、必要に応じ補正予算等を検討していきます。
- 重症化リスクの高い高齢者や障害者等が入所する施設内での感染拡大を防ぐため、職員等に対してPCR検査を実施します。
- 業務がひっ迫している保健所の体制を強化するため、人材派遣による保健師等の増員や事務の外部委託を進めます。

<主な事業>

・ 感染症患者受入れのための空床確保等事業	33,606,000 千円 (16 頁)
・ 臨時医療施設整備運営事業	2,530,000 千円 (16 頁)
・ 自宅療養者支援事業	6,015,000 千円 (16 頁)
・ 入院医療費等の公費負担	1,783,000 千円 (17 頁)
・ 検査体制の確保	1,670,000 千円 (17 頁)
・ 搬送体制の確保	480,000 千円 (17 頁)
・ 高齢者施設等職員へのPCR検査の実施	5,725,000 千円 (18 頁)
・ 保健所体制強化事業【一部新規】	2,300,000 千円 (18 頁)

(2) 感染拡大の防止

- 市中感染防止のため、不特定多数の方が利用する、地域公共交通における車両消毒などの感染予防対策への支援や、飲食店における感染防止対策の現地調査等を引き続き実施します。
- 重症化リスクの高い児童生徒への感染を防ぐため、特別支援学校のスクールバスの増車を継続します。

<主な事業>

・ 地域公共交通感染防止対策事業	200,000 千円 (19 頁)
・ 千葉県飲食店感染防止対策事業	1,400,000 千円 (19 頁)
・ 特別支援学校スクールバス感染症対策事業	169,588 千円 (19 頁)

2 物価高騰等への対応

(1) 生活支援

- 子供が多い世帯の経済的負担を軽減するため、第3子以降の義務教育期間における学校給食費を無償化します。
- 県立学校の給食の質を維持するとともに、急激な値上げを防ぐため、食材費の高騰分を県が負担します。

<主な事業>

- ・ 公立学校給食費無償化事業【新規】 320,000 千円 (20 頁)
- ・ 県立学校の学校給食における物価高騰対策事業【新規】 11,000 千円 (20 頁)

(2) 事業者支援

- 中小企業が行う事業再構築等の取組をサポートする専門家派遣について、物価高騰等の影響を踏まえ、より多くの企業に伴走型の支援ができるよう必要な予算を増額します。
- 物価高騰により経営に著しい影響を受けている農業者や漁業者に対し、肥料費や資材の購入費用の一部を助成するとともに、省エネ機器等の導入を支援します。

<主な事業>

- ・ 中小企業をサポート体制の強化 13,800 千円 (21 頁)
- ・ 肥料価格高騰緊急支援事業【新規】 1,150,000 千円 (21 頁)
- ・ 施設園芸省エネ転換推進事業【新規】 105,000 千円 (21 頁)
- ・ 漁業用資材価格高騰緊急支援事業【新規】 120,000 千円 (22 頁)
- ・ 省コスト型漁業用機器導入支援事業【新規】 25,000 千円 (22 頁)

3 その他の事業

<福祉・医療の充実>

- 子育て世帯等を包括的に支援する体制の構築に向けた市町村の取組に対し助成するほか、国が開設する児童虐待専用のSNSアカウントを活用した相談体制を構築します。
- 救急患者を迅速に搬送するため、現場に到着した救急隊が複数の医療機関に患者受入の可否を一斉に照会できるシステムを開発・運用します。

<主な事業>

- ・新たな子育て家庭支援の基盤整備支援事業【新規】 50,000千円（23頁）
- ・児童虐待防止SNS相談事業【新規】 10,000千円（23頁）
(債務負担行為 60,000千円)
- ・救急医療等業務支援システム導入事業【新規】 145,000千円（24頁）
(債務負担行為 34,000千円)

<教育施策の充実>

- 特色ある教育活動を推進するため、各県立学校において事業計画を示して寄附金を募る取組を始めます。また、受納した寄附金を管理するため、新たに基金を設置します。
- 習志野特別支援学校の過密化に対応し、普通教室を増やすための改修を行います。
- 県立学校の大規模改修やトイレ改修について、来年度早期に工事に着手するため、債務負担行為を設定します。

<主な事業>

- ・県立学校チャレンジ応援基金積立金【新規】 10,000千円（25頁）
- ・習志野特別支援学校整備事業【新規】 5,035千円（25頁）
- ・県立学校長寿命化対策事業 債務負担行為 1,423,000千円（26頁）
- ・県立学校トイレ改修事業 債務負担行為 755,000千円（26頁）

<産業の振興・社会資本の整備>

- 感染症の再拡大や電力需給ひっ迫による大規模停電等に備え、**中小企業**における事業継続や早期復旧に向けた**事業継続計画の策定を支援**します。
- 6月の降雹被害を受け、気象災害に強い果樹産地づくりを推進するため、既存事業よりも**高い補助率を設定し、集中的に多目的防災網の整備を支援**します。
- **事業規模の大きな道路整備**について、**事業期間の短縮**を図るため、短期間のうちに集中して発生する**施工前段階の業務を包括的に委託**します。
- 近年頻発する大規模な豪雨災害を踏まえ、**河川の護岸整備や急傾斜地崩壊対策**などを**拡充**します。また、**都市公園の長寿命化対策などの整備**についても**前倒して進めます**。

<主な事業>

・事業継続計画（BCP）策定等緊急対策事業【新規】	30,000千円（27頁）
・気象災害に強い果樹産地支援事業【新規】	200,000千円（27頁）
・道路整備に係る事業監理委託の導入【新規】 債務負担行為	1,040,000千円（28頁）
・河川・海岸・砂防事業	1,213,800千円（28頁）
・都市公園整備事業	309,200千円（28頁）

<環境の保全>

- 家庭におけるCO₂排出量削減や災害時における電源の確保を図るため、**電気自動車やV2H充放電設備（※）の導入等**について、**予算を増額して、推進**します。
※ V2H充放電設備…電気自動車等に蓄えた電力を家庭で使用するための設備
- **千葉港・木更津港**において、**次世代エネルギーの輸入・貯蔵等を行う施設の整備**や、**環境負荷の少ない船舶・荷役設備等の導入**を推進するための計画を**官民連携で策定**します。

<主な事業>

・住宅用設備等脱炭素化促進事業	80,000千円（29頁）
・「カーボンニュートラルポート形成計画」策定事業【新規】	45,000千円（29頁）

＜文化・スポーツの振興＞

- 千葉県が設置されてから 150 周年の節目となる令和 5 年から令和 6 年にかけて記念事業を実施することとし、県内市町村が開催するイベントに補助するほか、「県民の日」事業や博物館等における文化発信事業を行います。
- スポーツ施設の機能充実を図るため、障害者スポーツ・レクリエーションセンターについて、体育室の空調整備の設計に着手するほか、総合スポーツセンター陸上競技場について、大型映像装置の設置に向けた基本計画を策定します。

＜主な事業＞

- ・千葉県生誕150周年記念事業【一部新規】
45,200千円（30頁）
（債務負担行為 794,000千円）
- ・障害者スポーツ・レクリエーションセンター施設整備事業
債務負担行為 17,000千円（31頁）
- ・総合スポーツセンター陸上競技場大型映像装置設置事業【新規】
債務負担行為 19,000千円（31頁）

4 今後について

- 今後も、感染症や物価高騰については、その影響を注視するとともに、国の対応も踏まえながら、必要な対策を臨機応変に講じていくこととし、さらなる補正予算の編成も検討してまいります。

そのために必要な財源については、国に対し、強く確保を要望するとともに、県としても、引き続き執行段階での節減などの取組を徹底してまいります。